

平成24年度浜田市決算状況をお知らせします

平成24年度の一般会計決算状況は歳入決算額が378億9,772万円（対前年度比0.1%増）、歳出決算額は374億5,019万円（対前年度比0.1%減）、翌年度へ繰り越す財源1億961万円を除いた実質収支で3億3,792万円の剰余金が生じました。市の各種財政指標は改善しているものの、長引く景気低迷、税収の落ち込みに加え、平成28年度以降に生じる市町村合併による財政支援措置の縮減が見込まれているなど、先行きが不透明であるため、引き続き「中期財政計画」に沿って行財政改革を確実に実行し、持続可能な財政体質の確立に努める必要があります。

歳出総額 374億5,019万円

区分	具体的内容
総務費	庁舎の管理、徴税、地域振興などに使いました。
民生費	高齢者や障がいのある人、生活保護、子育て支援などに使いました。
衛生費	ごみ処理や火葬場の維持、病気の予防、環境保全などに使いました。
農林水産業費	農業や林業、漁業の振興などに使いました。
商工費	商業や工業、観光の振興、企業誘致などに使いました。
土木費	道路や河川、公園、住宅の整備などに使いました。
消防費	消火活動、救急救命などに使いました。
教育費	小中学校、幼稚園、公民館の運営、文化財保護、生涯学習などに使いました。
公債費	借金の返済に使いました。
その他	議会の運営、勤労青少年ホームの運営などに使いました。

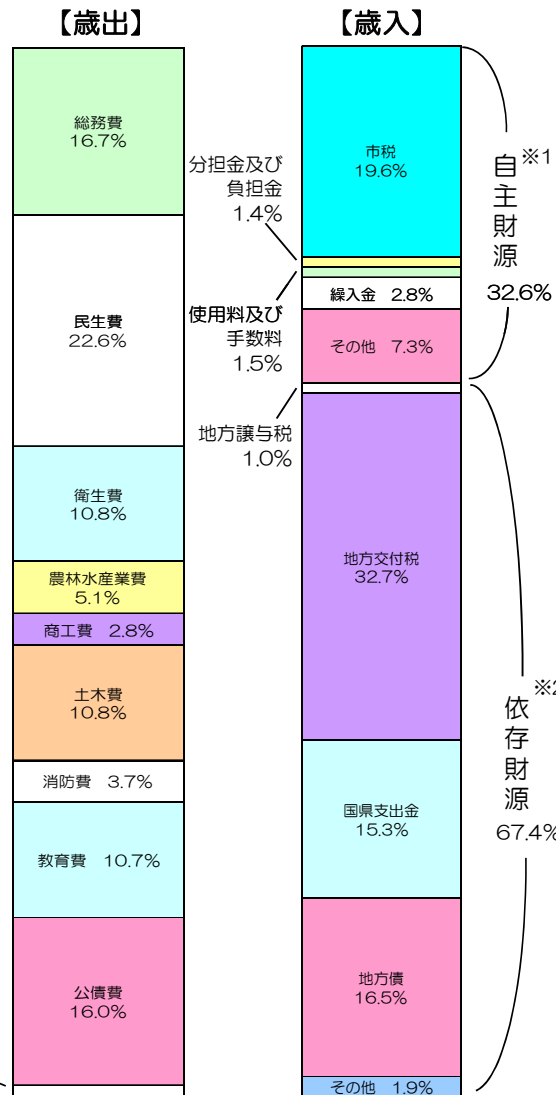
平成24年度に実施した事業



中央図書館整備事業
(事業費7億2,685万円)



三隅図書館整備事業
(事業費2億8,428万円)



歳入歳出差引額 4億4,753万円

【内訳】

- ・翌年度繰越金 1億961万円…平成25年度に延長して行う事業に充てられます。
- ・剰余金 3億3,792万円…「財政調整基金」などに積立を行います。

歳入総額 378億9,772万円

区分	具体的内容
市税	みなさんが納めた税金です。市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税などがあります。
分担金及び負担金	特定のサービスを受ける人に負担してもらったお金です。保育料、福祉施設入所負担金などがあります。
使用料及び手数料	市の施設の使用料や、住民票等の発行手数料などです。
繰入金	基金（市の預金）を取り崩したり、特別会計（下段参照）から移し入れたお金です。
その他	預金利子や市の貸付けの返済金、事業受託収入などがあります。
地方譲与税	国が徴収した揮発油税や自動車重量税などのうち、一定基準が市に配分されます。
地方交付税	市税収入の少ない市でも、市民に一定水準のサービスが行えるよう、国から交付されるお金です。所得税や法人税、消費税、酒税等を配分しています。
国県支出金	市が行なう事業に対し、国や県が補助したり負担するお金です。
地方債	多額の経費がかかる事業（道路や学校建設など）を行なうために、国や銀行から借りたお金です。
その他	地方消費税交付金、交通安全対策特別交付金、地方特例交付金、自動車取得税交付金、配当割交付金などがあります。

※1自主財源：浜田市が自らの権限で調達できる収入のことです。
 ※2依存財源：国や県により交付されたり、割り当てられたりする収入や政府、銀行等から借り入れた収入のことです。

浜田市の財政指標

指数名	内容	平成24年度 算定結果	財政健全化法	
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字率	一年間の標準的な収入と比較した、一般会計の赤字額の割合です	—	12.47%	20.00%
連結実質赤字率	一年間の標準的な収入と比較した、特別会計や公営企業会計を含むすべての会計を合算した赤字額の割合です	—	17.47%	30.00%
実質公債費比率 (3カ年平均)	一年間の標準的な収入と比較した、一般会計が負担する借金などの返済額の割合です	14.50%	25.00%	35.00%
将来負担率	一年間の標準的な収入と比較した、将来一般会計が返済する借金などの負担割合です	118.80%	350.00%	—

浜田さん家の家計簿を見てみましょう!!

支出		市の性質別区分		金額
食費	人件費	4万9千円		
光熱水費、日用雑貨代	物件費	3万3千円		
医療費、保育料など	扶助費	4万9千円		
ローンの返済金	公債費	5万円		
子どもへの仕送り	繰入金	2万9千円		
家の増築費、新車購入	普通建設費	5万円		
町内会費、ご祝儀など	補助費など	2万3千円		
定期預金	積立金	1万9千円		
家や車の修理代、友人へ貸したお金	維持補修費、貸付金、投資及び出資金	1万円		
支出合計				31万2千円

収入		市の性質別区分		金額
給料	市税	6万2千円		
家賃収入	使用料及び手数料など	3万2千円		
預金の取り崩し	繰入金	9千円		
親からの援助	地方交付税、地方譲与税など	11万3千円		
兄弟からの援助	国県支出金	4万8千円		
借金	地方債	5万2千円		
収入合計				31万6千円

毎月約4千円の赤字となり、1年で約4万5千円となりました。そのうち、約1万1千円を翌年度に持っていく、残った約3万4千円を『財政調整基金』銀行などに預金しました。



■特別会計

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	7,201,419	7,054,259
直診勘定	270,270	270,270
駐車場事業	70,706	70,615
公設水産物仲買売場	18,644	18,350
国民宿舎事業	78,163	78,163
公共下水道事業	671,707	671,648
農業集落排水事業	485,005	483,599
漁業集落排水事業	58,894	58,889
生活排水処理事業	63,963	63,945
簡易水道事業	1,083,150	1,082,817
後期高齢者医療	743,132	727,066

浜田市の会計には、一般会計の他、特定の収入で支出を賅う特別会計が10あります。また、地方公営企業法の適用を受け、独立採算制を原則とした水道事業、工業用水道事業の公営企業会計があります。

■公営企業会計

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
水道事業	943,643	890,504
工業用水道事業	98,746	89,249